

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】令和 4 年 3 月 8 日(2022.3.8)

【公開番号】特開 2019-166828(P2019-166828A)
【公開日】令和 1 年 10 月 3 日(2019.10.3)
【年通号数】公開・登録公報 2019-040
【出願番号】特願 2019-38291(P2019-38291)
【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01(2006.01)

10

F 2 6 B 13/08(2006.01)

F 2 6 B 23/04(2006.01)

F 2 6 B 23/08(2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/01 1 2 5

F 2 6 B 13/08 Z

F 2 6 B 23/04 B

F 2 6 B 23/08 C

【手続補正書】

20

【提出日】令和 4 年 2 月 28 日(2022.2.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

それを通して動く基材上に水性インク滴を吐出して前記基材上にインク画像を形成するように構成された少なくとも 1 つのプリントヘッドと、
その内で熱が前記基材に印加されるときに懸吊基材が互いに接触することなく前記基材を垂直に懸吊するように構成された乾燥機とを含む水性インクプリンタ。

30

【請求項 2】

前記乾燥機はさらに、

ハウジングと、

前記ハウジング内に配置されたトラック、および

前記トラックに沿って間隔を置いて配置され、前記トラックに沿って動くように構成され、各々が、前記トラック上の第 1 の所定位置で、前記基材のうちの 1 つの、前記 1 つの基材上の前記インク画像の外側の領域内の一部分を捕捉し、前記トラック上の第 2 の所定位置で前記 1 つの基材を解放するように構成された複数のグリッパであって、前記グリッパによって保持されている基材を前記ハウジング内で垂直に懸吊するように構成されたトラックおよびグリッパと、

40

前記グリッパが前記トラックに沿って動くとき、前記グリッパによって保持されている前記懸吊基材を乾燥させるためにハウジング内で熱を発生するように構成されたヒーターとを含む、請求項 1 に記載の水性インクプリンタ。

【請求項 3】

前記ヒーターはさらに、

複数の加熱素子を含む、請求項 2 に記載の水性インクプリンタ。

【請求項 4】

各加熱素子は赤外線放射体である、請求項 3 に記載の水性インクプリンタ。

50

【請求項 5】

各加熱素子はマイクロ波放射体である、請求項 3 に記載の水性インクプリンタ。

【請求項 6】

各加熱素子は加熱ランプである、請求項 3 に記載の水性インクプリンタ。

【請求項 7】

前記ハウジングは、蒸発した水分および溶剤が前記ハウジングから出ることを可能にするための排気口を有する、請求項 3 に記載の水性インクプリンタ。

【請求項 8】

前記乾燥機はさらに、

前記ハウジング内から空気を引き出すために前記排気口に流体的に接続された負の空気圧源を含む、請求項 7 に記載の水性インクプリンタ。 10

【請求項 9】

前記ヒーターは対流ヒーターである、請求項 2 に記載の水性インクプリンタ。

【請求項 10】

各グリップはニップローラー対である、請求項 2 に記載の水性インクプリンタ。

【請求項 11】

各グリップはクランプである、請求項 2 に記載の水性インクプリンタ。

【請求項 12】

前記複数のグリップに動作可能に接続され、前記トラックに沿って前記複数のグリップを動かすように構成されたアクチュエータと、 20

前記アクチュエータに動作可能に接続され、前記トラックに沿った前記複数のグリップの速度を調整するために基材パラメータを参照して前記アクチュエータを作動するように構成されたコントローラとをさらに含む、請求項 1 に記載の水性インクプリンタ。

【請求項 13】

前記複数のグリップに動作可能に接続され、前記トラックに沿って前記複数のグリップを動かすように構成されたアクチュエータと、

前記アクチュエータに動作可能に接続され、前記トラックに沿った前記複数のグリップの速度を調整するために基材パラメータを参照して前記アクチュエータを作動するように構成されたコントローラとをさらに含む、請求項 1 に記載の水性インクプリンタ。

【請求項 14】

ハウジングと、 30

前記ハウジング内に配置されたトラック、および

前記トラックに沿って配置され、前記トラックに沿って動くように構成され、各々が、前記トラック上の第 1 の所定位置で、インク画像を担持する基材の、前記基材上の前記インク画像の外側の領域内の一部分を捕捉し、前記トラック上の第 2 の所定位置で前記基材を解放するように構成された複数のグリップであって、前記グリップによって保持された基材を前記ハウジング内で垂直に懸吊するように構成されたトラックおよびグリップと、前記グリップが前記トラックに沿って動くとき、前記グリップによって保持されている前記懸吊基材を乾燥させるためにハウジング内で熱を発生するように構成されたヒーターとを含む、請求項 1 に記載の水性インクプリンタ。 40

【請求項 15】

前記ヒーターはさらに、

複数の加熱素子を含む、請求項 14 に記載の水性インクプリンタ。

【請求項 16】

各加熱素子は赤外線放射体である、請求項 15 に記載の乾燥機。

【請求項 17】

各加熱素子はマイクロ波放射体である、請求項 15 に記載の乾燥機。

【請求項 18】

各加熱素子は加熱ランプである、請求項 15 に記載の乾燥機。

【請求項 19】

前記ハウジングは、蒸発した水分および溶剤が前記ハウジングから出ることを可能にするための排気口を有する、請求項 1 5 に記載の乾燥機。

【請求項 2 0】

前記乾燥機はさらに、

前記ハウジング内から空気を引き出すために前記排気口に流体的に接続された負の空気圧源を含む、請求項 1 9 に記載の水性インクプリンタ。

【請求項 2 1】

前記ヒーターは対流ヒーターである、請求項 1 4 に記載の乾燥機。

【請求項 2 2】

各グリッパはニップローラー対である、請求項 1 4 に記載の乾燥機。

10

【請求項 2 3】

各グリッパはクランプである、請求項 1 4 に記載の乾燥機。

20

30

40

50